

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	光明第七こども園
活動日時	2024.10.28
クラス名(年齢)	幼児クラス(3歳～5歳)
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

《テーマ》

みんなのもりで遊ぼう～みんなのもりオープン～

《テーマの設定理由》

先日、道組が森の環境を整えてくれたのでみんなのもりを活動の場として活用できることになった。久しぶりに自然に触れ、植物や虫との出会いの機会を持ちたいと考えた。

2. 活動スケジュール

幼児クラスの主活動として

3. 探求活動の実践

《活動の内容》(活動のために準備した素材や道具、環境の設定)

みんなのもりにて体を使って遊ぶ。植物や虫などを見つけたかまえたりして自然での活動を楽しむ。

- ・虫かご
- ・ビニール袋

《活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り》

みんなのもりに入るととても嬉しそうなお友達。さっそく、走り回ったり、斜面を滑り降りたりと体を使っていた。



年長児の子達が「ここに虫いそうだよ」と木の根元を棒で掘り始めた。また別の子は、木のくぼみを見つけて「棒をさしてみよう」と木の皮をはいたりしていた。

すると「ノコギリクワガタみつけた!」と興奮気味に保育者に教えていたので「すごいね!よくみつけたね!どこにいたの?」と尋ねると「木の穴からだよ」と話していた。



ノコギリクワガタを飼いたいという話にもなり「飼うにはどうしたらいい?」と保育者が尋ねると「虫かご!」「あと土もいる!」と話し合った。



4. 振り返り

《振り返りにより得た保育者の気づき》

木の皮をはいたり、根っこを掘ったりすることで虫のいそうな気配を察知していたのだろう。見つけたノコギリクワガタを飼育してみたいと考え、飼育するにはなにが必要か話し合うことで命を大切にすることにもつながった。